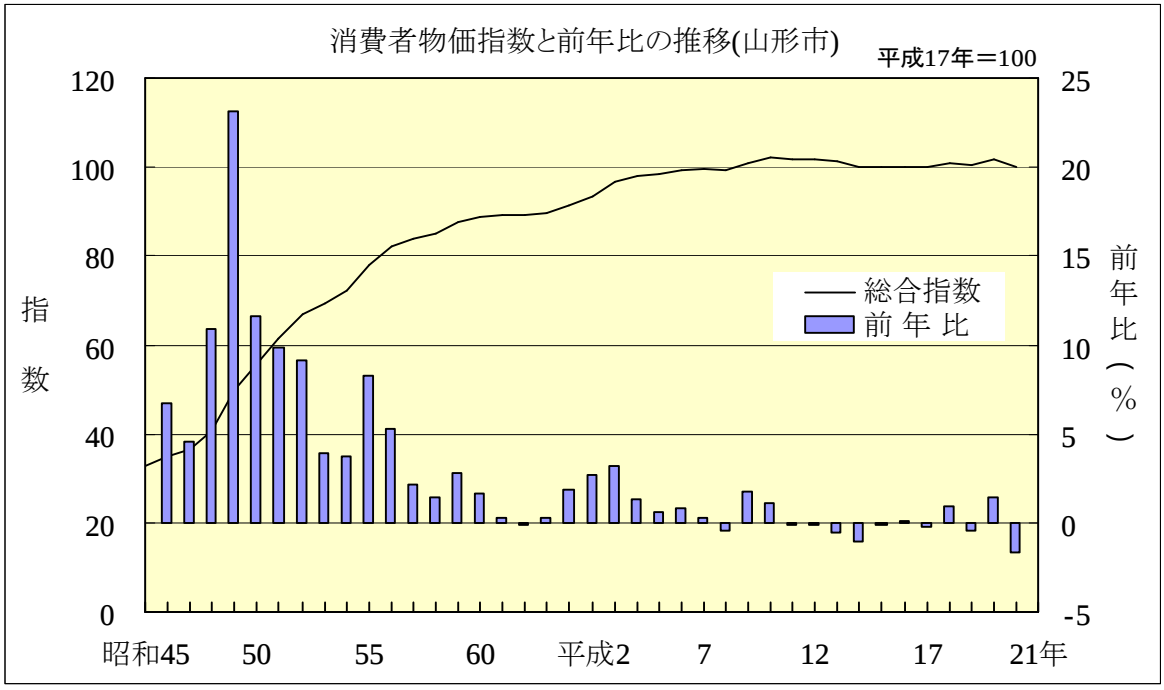
統計資料 No 520
平成 22 年 2 月

平成 17 年基準　山形市消費者物価指数

平成 21 年平均



山形県総務部総合政策室統計企画課

平成 21 年　山形市消費者物価指数

平成 21 年平均

1　概　況

～～～

(1)　過去 10 年の総合指数の動き

平成 12 年　生鮮食品、公共サービス料金、外食などの値下がりにより 0.1%の下落。

平成 13 年　教養娯楽用耐久財、衣料、通信等の値下がりにより 0.5%の下落。

平成 14 年　食料、教養娯楽用耐久財、他の光熱(灯油)等の値下がりにより 1.1%の下落。

平成 15 年　保健医療サービス等の値上がりしたが、シャツ・セーター・下着類の値下がりなどにより 0.1%の下落。

平成 16 年　生鮮食品(野菜、果物等)等の値上がりにより 6 年ぶりに 0.1%の上昇。

平成 17 年　光熱・水道(灯油)等が値上がりしたが、住居（家賃、設備修繕・維持)、生鮮食品(魚介、果物等)等の値下がりにより 2 年ぶりに 0.2%の下落。

平成 18 年　光熱・水道(ガス、灯油)、生鮮食品(野菜、果物等)等の値上がりにより 2 年ぶりに 0.9%の上昇。

平成 19 年　家賃、教養娯楽用耐久財等の値下がりにより 2 年ぶりに 0.4%の下落。

平成 20 年　光熱・水道(ガス、灯油)、食料(穀類、生鮮野菜等)、交通・通信（自動車等関係費）等の値上がりにより 2 年ぶりに 1.4%の上昇。

平成 21 年　食料(菓子類、穀類等)などが値上がりしたが、交通・通信（自動車等関係費)、光熱・水道(灯油)、被服及び履物（洋服等）等の値下がりにより 2 年ぶりに 1.7%の下落。

(2)　平成 21 年の月別総合指数の動き

図2　月別総合指数と前年同月比

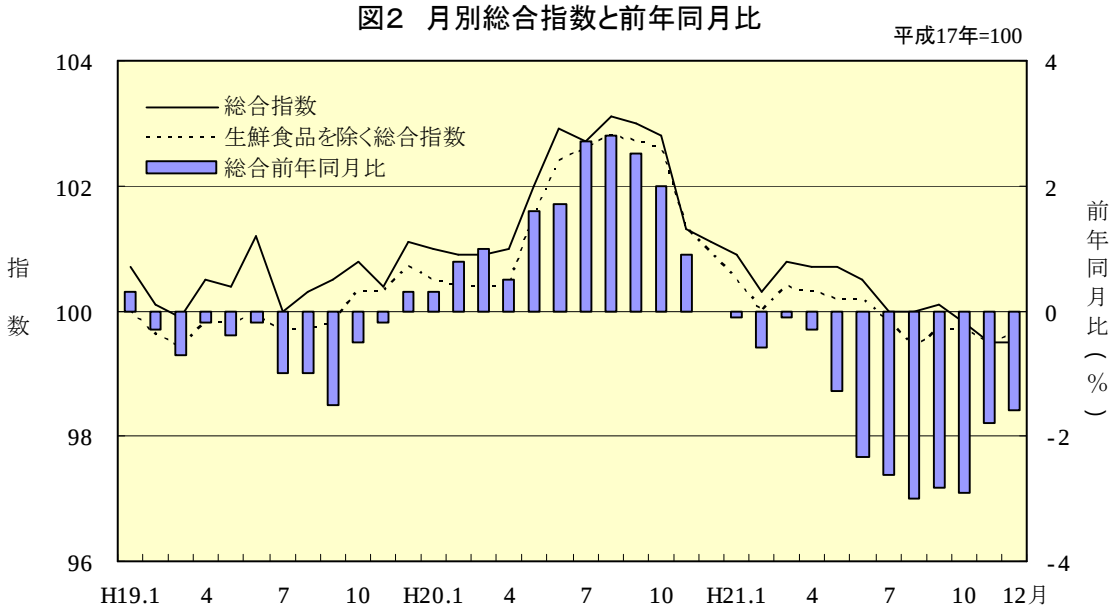


表2　10大費目別平均の指数及び前年比(山形市)

平成17年＝100

	総合				食料			住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
	全国	山形市														
		総合	生鮮食品を除く総合	食料・エネルギーを除く＊		生鮮食品	生鮮食品を除く食料									
指　数	100.3	100.2	99.9	98.0	104.6	106.9	104.1	98.9	105.6	87.2	99.3	98.6	98.2	102.4	94.8	101.5
前年比(%)	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 0.7	0.4	▲ 2.6	1.1	0.2	▲ 7.0	▲ 3.2	▲ 3.6	▲ 0.5	▲ 4.5	0.6	▲ 1.5	▲ 1.0
寄与度	▲ 1.40	▲ 1.67	▲ 1.50	▲ 0.47	0.10	▲ 0.12	0.23	0.04	▲ 0.61	▲ 0.10	▲ 0.16	▲ 0.02	▲ 0.70	0.02	▲ 0.13	▲ 0.06

＊食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合

※ 各寄与度は、ある品目又は類の指数の変動が、総合指数の変化率のうちどの程度寄与したかを示したもの。

２　平成 21 年 1 年間の 10 大費目指数の動き

平成 21 年平均の 10 大費目別指数を前年比でみると「食料」、「住居」、「教育」の費目で上昇した。一方、「交通･通信」、「光熱･水道」、「被服及び履物」などは下落した。

下落した費目の内訳を寄与度でみると、ガソリンなどを含む「自動車等関係費」、灯油を指す「他の光熱」、男子コートなどを含む「洋服」、パソコンなどを含む「教養娯楽用耐久財」などの下落が要因となっている。

△上昇した費目

10 大費目	前年比	(寄与度)		中分類	前年比	(寄与度)
「食料」	0.4%	(0.10)	・・・	菓子類	3.4%	(0.09)
				穀類	3.1%	(0.06)
				外食	1.1%	(0.06)
				野菜･海藻	▲2.4%	(-0.07)
				飲料	▲3.4%	(-0.04)
「住居」	0.2%	(0.04)	・・・	家賃	0.2%	(0.04)
「教育」	0.6%	(0.02)	・・・	授業料等	0.4%	(0.01)

▼下落した費目

10 大費目	前年比	(寄与度)		中分類	前年比	(寄与度)
「交通･通信」	▲ 4.5%	(-0.70)	・・・	自動車等関係費	▲ 6.3%	(-0.67)
「光熱･水道」	▲ 7.0%	(-0.61)	・・・	他の光熱	▲39.9%	(-0.62)
「被服及び履物」	▲ 3.6%	(-0.16)	・・・	洋服	▲ 5.0%	(-0.09)
「教養娯楽」	▲ 1.5%	(-0.13)	・・・	教養娯楽用耐久財	▲18.0%	(-0.10)
「家具･家事用品」	▲ 3.2%	(-0.10)	・・・	家庭用耐久財	▲12.2%	(-0.08)
「諸雑費」	▲ 1.0%	(-0.06)	・・・	身の回り用品	▲ 5.9%	(-0.05)
「保健医療」	▲ 0.5%	(-0.02)	・・・	医薬品･健康保持用摂取品	▲ 3.2%	(-0.04)

など

(1)　10 大費目指数の月別の動き

図3　月別指数と前年同月比(食料)

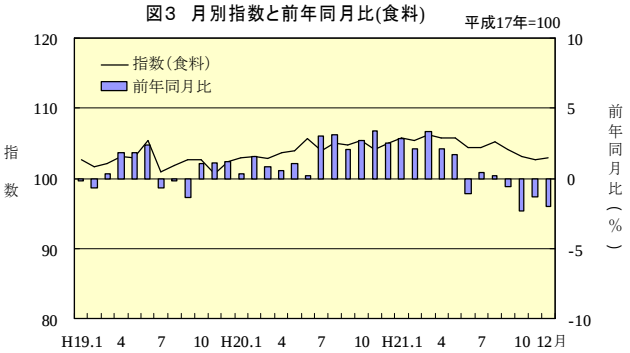


図4　月別指数と前年同月比(住居)

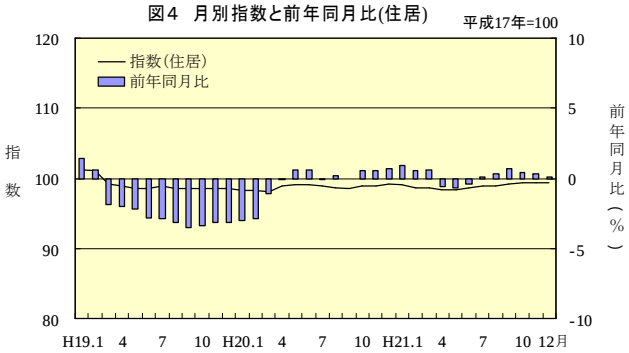


図5　月別指数と前年同月比(光熱･水道)

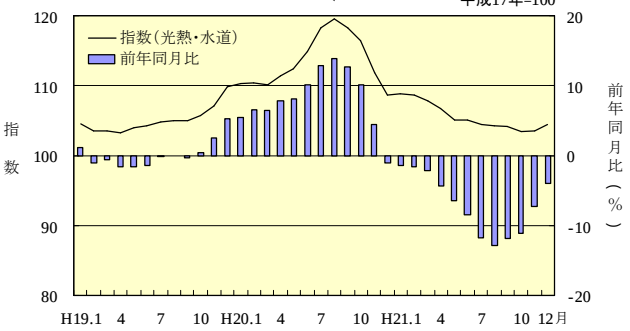
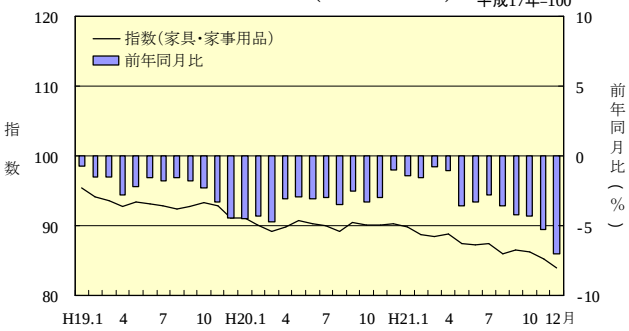


図6　月別指数と前年同月比(家具･家事用品)



※図 5 の「前年同月比」の目盛幅は他のグラフと異なる。

図7　月別指数と前年同月比(被服及び履物)

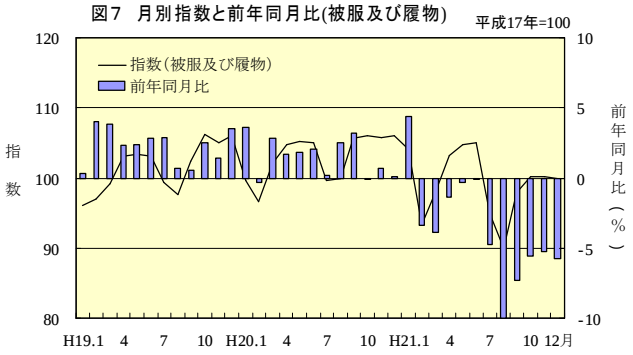
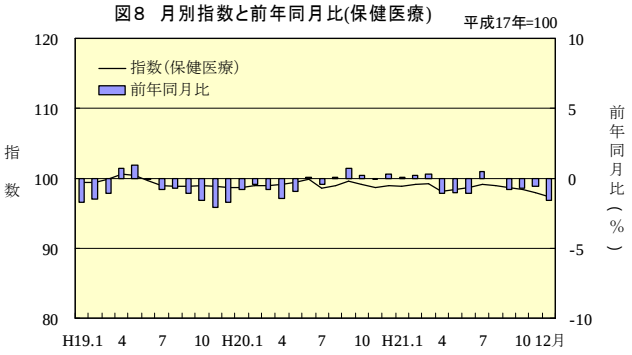


図8　月別指数と前年同月比(保健医療)



※図 7 の平成 21 年 8 月の「前年同月比」は、△10.0%である。

図9　月別指数と前年同月比(交通・通信)

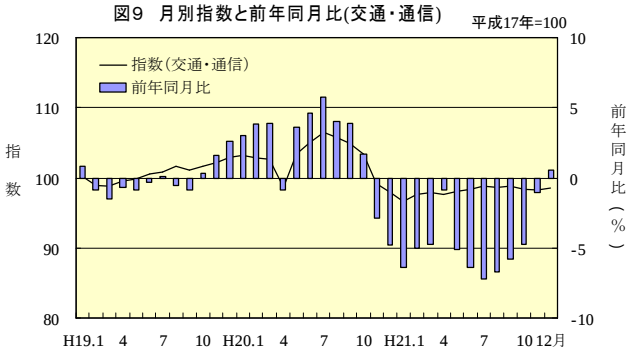


図10　月別指数と前年同月比(教育)

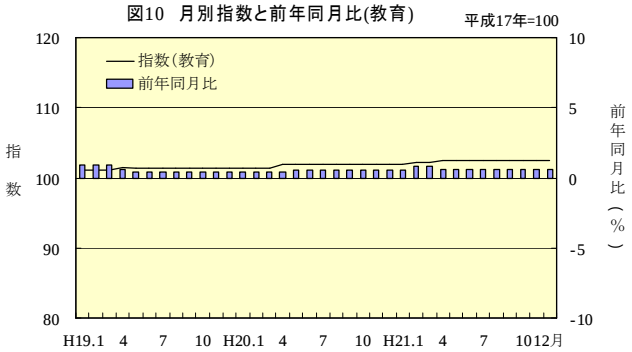


図11　月別指数と前年同月比(教養娯楽)

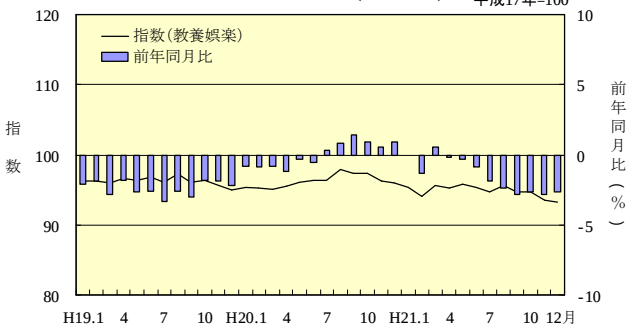
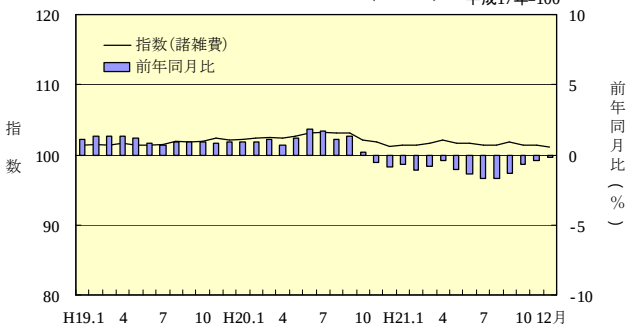
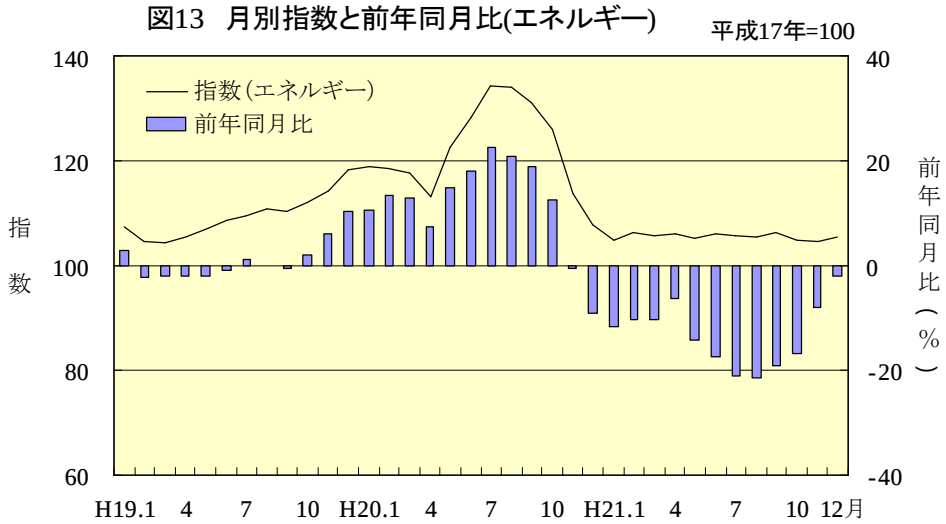


図12　月別指数と前年同月比(諸雑費)



(2)　エネルギー指数の月別の動き

図13　月別指数と前年同月比(エネルギー)



※　エネルギー指数とは、品目別指数のうち、「電気代」、「都市ガス代」、「プロパンガス代」、「灯油」及び「ガソリン」の指数を合わせたものをいう。